

科目名	授業形態	単位数	担当教員名
教職総論	講義	2	岡崎 公典
【授業のテーマ及び到達目標】 教師になるためには教職に関する知識や技能が必要である。同時に、教師の仕事はどのようなものか、自分はほんとうに教師に向いているのだろうか、など将来職業として教師を選択するかどうかを熟考しなければならない。この授業では、教師の「仕事」の内容とそれを支えている仕組み、教師に求められているものなどについて理解し、「教師」を目指す気持ちを確かめる。			
【授業の概要】 この授業では、教職の意義や教師の役割、職務内容等について理解する。 教師の「仕事」の内容とそれを支えている仕組み、教師に求められているものなどについて考える。			
【全体の授業計画・内容】			
1. 保育士・教員になること			
2. 理想的な教師像～魅力的な教師			
3. 保育者・教員と子どもの歴史に学ぶ			
4. 教職観の変遷			
5. 保育者・教員の役割とは何か～園・学校の経営とは？			
6. 保育者・教員の役割とは何か～園・学校での保育実践・授業実践			
7. 保育・教育現場の実際～担任になる			
8. 保育・教育現場の実際～さまざまな子どもとのふれあい			
9. 保育・教育現場の実際～障がいのある子どもとのふれあい			
10. 保育・教育現場の実際～職場内の人間関係の大切さ			
11. 保育・教育現場の実際～悩める保育者・教員たち			
12. 保育者・教員に必要な資質能力と力量形成			
13. 保育者・教員にとって大切な職務と研修			
14. 教員養成・免許制度と保育士資格について			
15. これからの保育者・教師			
一斉試験			
【準備学習の内容】			
予習のあり方:新聞や書籍などで教育に関する時事問題に関心を持っておく。			
学習のあり方:授業内容について主体的に関わる。			
復習のあり方:授業内容についての疑問点を整理し、次回質問できるようにしておく。			
【成績評価】			
一斉試験(50%) 授業内レポート(40%) 受講態度(10%)			
【課題(試験・レポート等)に対するフィードバックの方法】			
試験等に対して、別の用紙にコメントを記入して配布する。			
【テキスト】			
とくに使用せず、授業時に資料を配付する。			
【参考文献】			
授業時に適宜紹介する。			